

## 第96回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 平成28年9月30日(金)

開催場所 北海道運輸局8F海技試験場

□議 題□

### 1. 審議事項

- (1)船員に関する特定最低賃金の改正に係る諮問について
- (2)最低賃金専門部会の設置について

### 2. 報告事項

- (1)管内船員職業安定業務取扱状況(平成28年8月分)について
- (2)離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- (3)離職四法に基づく求職者手帳発給数及び支給実績について

### 3. その他

情報交換

□議事概要□

1. 事務局より、船員に関する特定最低賃金の改正に係る諮問についての報告及び最低賃金部会の設置について説明・提案があり、承認された。事務局より、平成28年8月分の管内船員職業安定業務取扱状況について報告があった。労働者委員より、通信部員の新規求人があるが職名が通信士ではなく通信部員である理由について質問があり、事務局より、詳細は不明だが通信部部員の求人があったとの回答があった。公益委員より、北海道内で通信部へ求職している方の有無について質問があり、事務局より、通信部を希望される方は少ないとの回答があった。公益委員より、漁業取締船は通信部員が必要かとの質問があり、労働者委員より、法律により定められた船の場合には通信長の配乗が必要であるとの回答があった。公益委員より、練習船や実習船の通信士には教員としての乗船が期待されているのかとの質問があり、労働者委員より、かつては通信士の学科がある場合には教えていたが現在は教えていないのではないかと回答があった。労働者委員より、商船の新規求人数が前月比で大幅に減少した理由について質問があり、事務局より、前月はフェリー会社からの求人が多数あったが今月は無かったためであるとの回答があった。労働者委員より、会社都合で3名退職しているが商船、漁船のどちらかとの質問があり、事務局より、3名全員が商船であるとの回答があった。労働者委員より、タンカー及びLPGの求人4件にかかる船の大きさについて質問があり、事務局より、タンカーでは499トンから750トン、LPG船では999トン程度であるとの回答があった。

2. 情報交換では、労働者委員より、7月に第100回FOC・POCキャンペーンが実施され、9月中旬にも第101回FOC・POCキャンペーンの実施を予定していたが、国際運輸労連がキャンペーンの実施方法を見直す判断をしたことから第101回キャンペーンは実施されず、来年1月もしくは2月に再開する予定であるとの情報提供があった。労働者委員より、函館～青森航路に8000トン級の新造フェリーが10月11日より就航予定である、また北海道新幹線の開通に伴い、片道のみフェリーを使用する乗客が増えているとの情報提供があった。

3. 次回の船員部会は平成28年10月28日(金)13時30分より開催することを確認した。  
(以上)

北海道運輸局海事振興部船員労政課